

四季を問わず美しい庭園

毛利邸の庭園は、季節を問わず美しく見えるように設計されています。表門を通り抜けるとすぐに季節感をお感じになられることでしょう。ここから屋敷に通じる路の左側には、初夏春に花の開くサツキが二重に並んで植えられています。右側にはカエデの林があり、秋に鮮やかな紅葉になります。

こちらが季節ごとの庭園ハイライトのリストです。

春

梅の開花：2月下旬

桜の開花：3月下旬～4月上旬

八重桜の開花：4月中旬～4月末

藤：4月下旬～5月上旬

ツツジ：5月中旬～6月中旬

アヤメ：5月下旬～6月上旬

花菖蒲：6月上旬～中旬

沢瀉（おもだか）：6月上旬～9月

夏

スイレン：7月～10月

秋

カエデ：11月中旬～12月初旬

池のそばの古いあずまや近くを訪れ、それが XXX6 月～9 月だったら、目をこらして周囲をよく見回してください。毛利家が家紋の 1 つとして使う花、オモダカが見られるかもしれません。